



TITLE:

記事

AUTHOR(S):

---

CITATION:

記事. 経済論叢 1954, 73(5): 348-348

ISSUE DATE:

1954-05

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/132356>

RIGHT:

# 經濟論叢

第七十三卷 第五號

---

信用貨幣と統制……………中 谷 實 (1)

19世紀以前の英國海上保險……………谷 山 新 良 (19)

後入先出法の展開と原理論よりの乖離…高 寺 貞 雄 (40)

英國に於ける石炭業國有化政策に

關する一考察……………中 村 忠 一 (57)

---

〔昭和二十九年五月〕

京都大學經濟學會

## 記事

新緑の候、いよく御健勝の御事と存じます。

さてこのたび神戸正雄先生には、經濟學研究獎勵のため、本學會の事業の一つとして、會員の發表にかかる研究業績のうち特に優秀と認められるものを顯彰することを懇望せられ、これに要する資金として毎年金五萬圓を寄附したい旨の御申出がありました。われわれはいづにかわらぬ先生の後進に對する御懇情を深く感謝し、御厚意に甘えて、ここに左記のような規程を定め、さつそく本年度より實施させていただくことに致しました。つきましては、神戸先生の御趣旨を會員諸兄にお傳えすると共に、この事業に對して全幅の御協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

### 神戸賞授與規程要綱

- 一、本賞は神戸賞と稱し、京都大學經濟學會員の發表にかかる研究成果のうち、特に優秀と認められるものに、毎年一回これを授與する。
- 二、受賞者は京都大學經濟學會の會員であることと要する。
- 三、本賞はA Bの二種にわかれ、A賞の受賞者は大學卒業後七年以上を経過し

たもの中から、またB賞の受賞者は大學卒業後六年以下のものの中から選考する。

四、受賞者の選考は、前年の一月から十二月までの期間に發表された研究成果にもとずいて行う。

右の研究成果は自作の著書・雜誌論文のほか翻譯を含み、また個人の研究であつても、共同の研究であつても已まなない。

五、京都大學經濟學會の會員は、受賞候補者として應募し、もしくは受賞候補者を推薦することができる。

推薦の期間は、毎年四月一日から六月十五日までとする。

六、受賞者の選考は、ことを京都大學經濟學部教授會に委附する。

七、本賞は正賞（記念品）に副賞（金一萬圓）を添えることとし、A賞に參萬圓を、B賞に貳萬圓をあてる。

八、本賞の選考經過の發表および授與は京都大學經濟學會の年次大會において行う。

### 會員各位

#### 執筆者紹介

中 谷 山	中 谷 實	京都大學教授
高 寺 貞	高 寺 貞 雄	京都大學大学院研究奨學生
中 村 忠 一	同	
		甲南大學講師